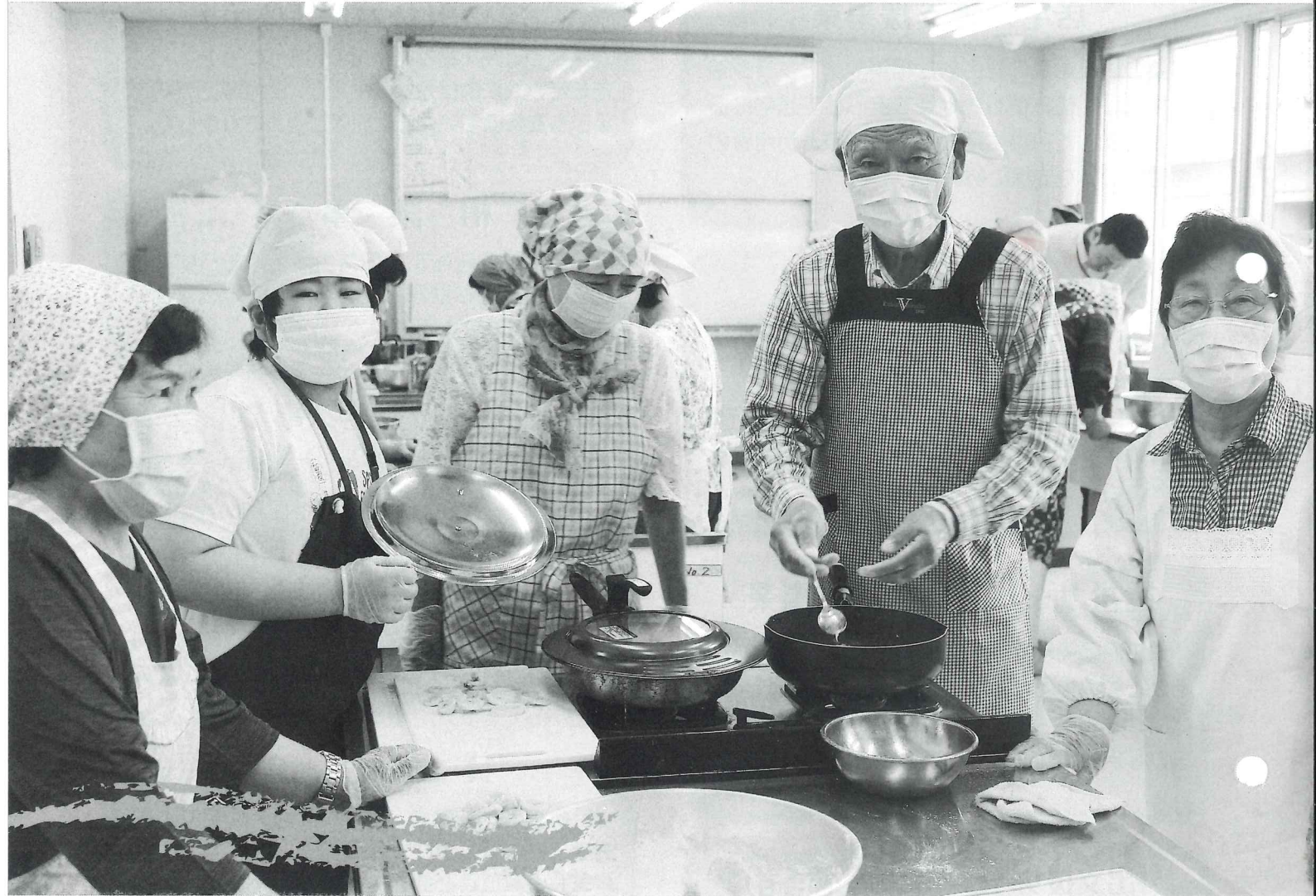


多古町社協だより

令和元年(2019)

第118号

発行 令和元年8月1日



生涯健康です!

料理教室で
健康づくり



主な
内容

- 2ページ 平成30年度の事業報告
- 3ページ 平成30年度の決算報告
- 4ページ 新会長就任ほか
- 5ページ 老人クラブ
- 6ページ 多古特養慰問など

編集・発行

社会福祉法人

多古町社会福祉協議会

多古町多古777番地1

電話 76-5940

URL: <http://www.takoshakyo.jp/>

多古町社会福祉協議会のホームページをご活用ください。

多古町社会福祉協議会

検索





平成30年度
事業報告
(概要)

「ゆたかな自然と文化と歴史に育まれる町」

多古町社会福祉協議会は、地域の皆さまといっしょに、安心して暮らせるまちづくりのために活動している団体です。さまざまなサービスの充実とともに、今後ともさらなる発展をめざしていききたいと考えています。

※事業案内、決算の詳細はホームページでもご覧になれます。URL:www.takoshakyo.jp

居宅介護支援事業

要介護高齢者の総合的な相談やケアプラン等を作成し、住み慣れた地域で安心して居宅において自立した日常生活が送れるよう、利用者の希望に沿った支援に努めました。

訪問介護事業

介護保険の認定者でサービスの利用希望者に、トイレ利用のための介助やオムツ交換、入浴介助をはじめ、買い物、掃除、洗濯など、安全を確保したうえで常に介助できる状態で見守りを行いました。

福祉サービス利用援助事業

認知症の高齢者や障がい者の方で判断能力が十分でない方々を対象に、福祉サービスの利用に関わる相談・援助をはじめ、日常的な金銭管理のお手伝いなど自立生活の支援をしました。

外出支援サービス(高齢者・障害者)

車いす、ストレッチャー対応の車両で要介護認定を受けた方や、重度の身体障害者の方などに外出支援サービスを行いました。

共同募金配分金事業

赤い羽根共同募金運動に積極的に協力しました。集められた募金は千葉県共同募金会へ一旦集約され、民間福祉施設、団体等に配分され地域福祉の向上に役立てられました。

多古町社会福祉大会

大勢の町民・福祉関係者の皆さまに参加していただき、共に助け合い、生きがいとやすらぎのあるまちを築いていくことがアピールされました。

相談事業

広く住民の皆さまの日常生活上のあらゆる相談に応じ適切な助言、援助を行って地域福祉の増進につとめました。

食事サービス事業

保健推進員が健康に考慮した食事を、安否確認を兼ね、年10回提供しました。

ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問事業

70歳以上のひとり暮らしの高齢者に乳酸飲料を月2回提供し、安否確認、見守りを行いました。

貸付事業

低所得者、高齢者、障がい者世帯の自立と更生をめざして、「生活福祉資金」・「緊急小口資金」の貸付と必要な援助指導を行いました。

日常生活用具貸付事業

一時的に車いす等の介護用品が必要になった方に無料で(ギャッチベットのみ有料)お貸ししました。

障害福祉サービス事業

障害者総合支援法に基づく認定をうけて、サービスの利用を希望される方にヘルパーを派遣しました。

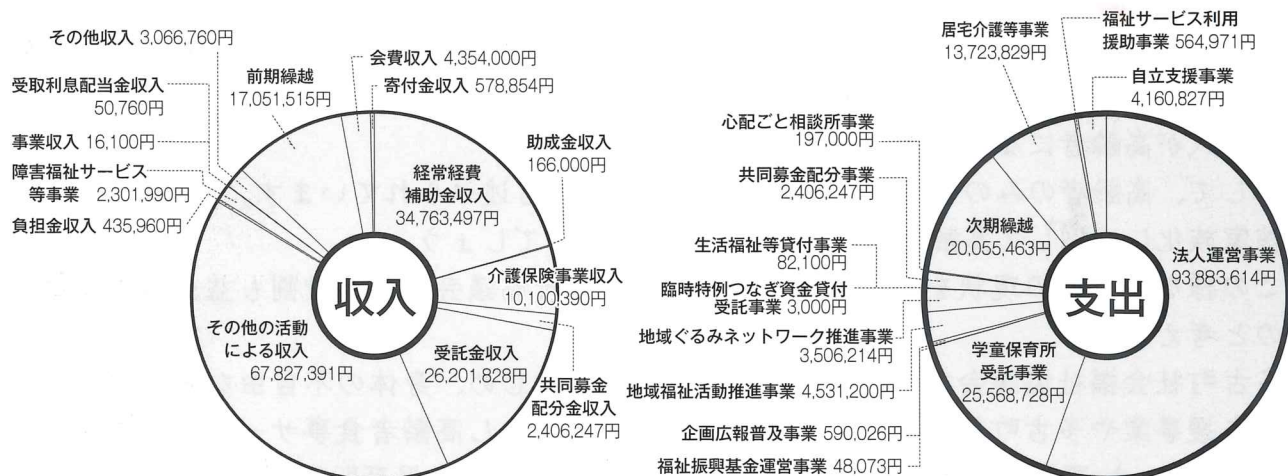
平成30年度決算

共に助け合い、生きがいとやすらぎのあるまちの実現に向けて

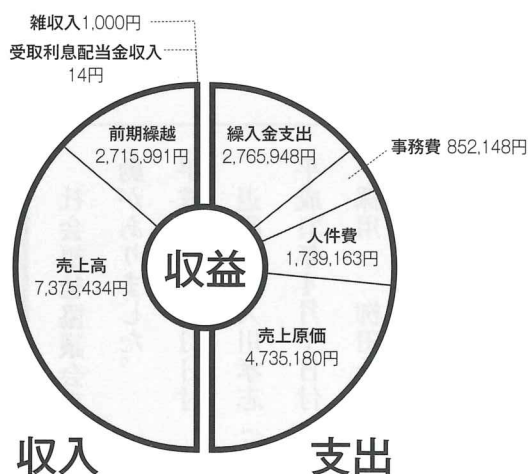
5月22日理事会・6月7日定時評議員会が開催され、

平成30年度多古町社会福祉協議会決算が認定されました。

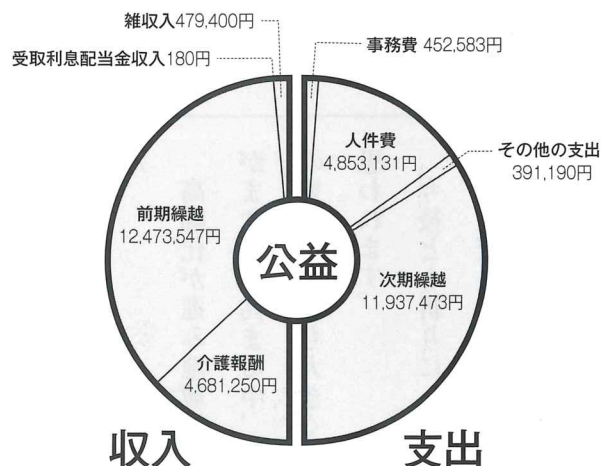
社会福祉事業 169,321,292 円



収益事業 10,092,439 円



公益事業 17,634,377 円



※法人内の資金の繰入繰出、預金の蓄積も含む。



新会長に

小川重則氏 就任

先の理事会におきまして多古町社会福祉協議会会長にご推薦をいただき、6月7日付をもって就任いたしました。

福祉活動につきましては老人クラブや敬老会等受ける側の立場でしたが、提供する立場になり身の引き締まる思いでございます。

関係各位のお力添えを切にお願い申し上げます。

さて、高齢社会が進む中「多古町高齢者保険福祉計画・第7期介護保険事業計画（平成30年3月）」によれば高齢者は平成29年には4人に1人であったものが令和7年には10人に4人が高齢者になると見込まれています。

そして、高齢者のみの世帯は大きく増加しているとも述べられています。

核家族化に比例して高齢世帯も増加するということでしょう。

この様な多古町の現状を考えれば、多古町社会福祉協議会の担う役割も益々重要になるものと考えます。

多古町社会福祉協議会では老人クラブの事務局をはじめ、身体の不自由な方の住居介護等の支援事業や多古町保健推進員と連携したひとり暮らし高齢者食事サービス、障害者支援（ヘルパー）事業、生活支援事業、町から委託を受けた学童保育所事業等多岐に亘るサービスを提供しております。

今後も地域の実情に合ったサービスの提供を心がけたいと思っております。

一方、多古町社会福祉協議会の活動は多くのボランティア団体等によって支えられております。改めて感謝と御礼を申し上げます。

多古町社会福祉協議会に対しまして今後とも皆様のご理解とご協力、ご支援を切にお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

事務職員の異動

社会福祉協議会事務局職員の異動がありました。

平成31年3月31日付

退職 大川孝志（前事務局長）

平成31年4月1日付

採用 柳田千尋（業務係）

昇格 宇井 剛（事務局長）

大木数万前会長、大川孝志前事務局長には3年間多古町の社会福祉の向上にご尽力くださいました。

高齢化が進み地域福祉の重要性がますます高まる中、福祉協議会の果たす役割も大きくなるものと思われまます。

今後とも折りにふれご指導、ご支援くださいますようお願いいたします。大変お疲れ様でした。

料理教室で健康づくり



6月5日、多古町老人クラブ連合会による「料理教室」が保健福祉センター調理室にて開催されました。会員26名がメニューごと6班に分かれ、油揚げの袋煮やにんじんのごま和え、バナナホットケーキなどを調理しました。

各班ともレシピを見ながら分担を決めて手際よく調理しています。今回、保健センターの職場体験に来ていた多古中学生3人も参加し、会員の皆さんにやさしく教えてもらいながら積極的に調理していました。



調理が終わった後は手作りした料理を皆で楽しみました。



さわやかな汗を！軽スポーツ大会

多古町老人クラブ連合会の「令和元年度第1回軽スポーツ大会」が、6月13日、西古内グラウンドで開催されました。

グラウンドゴルフに90の方が参加してくださいました。

この日は梅雨時期にもかかわらず天候に恵まれ、暑い一日になりました。

選手の皆さんは、体調管理にも心掛け、水分補給をしながら真剣に競技していました。

また、成績上位者36名はこの秋開かれる香取地区グラウンドゴルフ大会に町代表として参加します。

結果は次の通りです。

花いっぱい運動

6月7日、雨模様のなか多古町老人クラブ連合会の花いっぱい運動が全町一斉に実施されました。町を花でいっぱいにするため、毎年2回（夏、冬）行っています。今回の花は、マリーゴールドです。

会員の優しさがたくさん詰まった花が、たくさんの方々の目にとまることで心が豊かな町づくりをめざします。



◇優勝◇

菅澤 毅さん(宝)

◇準優勝◇

石井 正雄さん(東松崎)

◇三位◇

並木 カツさん(東松崎)

多古特別養護老人ホーム慰問

常磐地区社会福祉協議会



▲利用者の方と一緒に

6月22日常磐地区社会福祉協議会が、多古特別養護老人ホームを慰問しました。

あいにくの雨模様でしたが、自慢の歌声、切れのある南京玉すだれ、美しく優雅な舞踊で利用者みなさんを魅了しました。

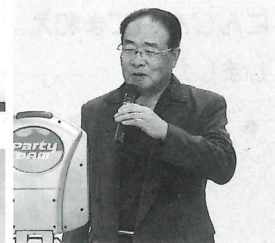
最後に、藤崎施設長のギターでみなさん一緒に大合唱して、『また来年も楽しみに待っているよ』とお声かけを頂きました。



越川節子さん(柏熊)



秋山喜彦さん(南玉造)



林 栄さん(塙)



南京玉すだれ



藤崎施設長

生活福祉資金

低所得世帯、障害者または高齢者世帯に対し、資金の貸付を行っております。

民生委員及び社会福祉協議会が行う必要な相談支援により、その世帯の経済的自立や安定した生活を図ることを目的とした貸付制度です。(ただし、利用に関しては、一定の条件があります。ご相談ください。)

※他制度優先となり、他の資金を利用する方法がある場合は、原則として貸付の対象になりません。

☎76-5940までご相談ください。

善意のご寄付

ありがとうございます

「福祉活動に役立ててください」と、次の方から寄付金をいただきました。ありがとうございました。

4月1日から6月30日

- ・ 匿名 18,000円
- ・ 多古町シルバー人材センター 19,452円
- ・ 社協役員・非常勤者有志 2,000円
- ・ 多古町商工会女性部 11,374円
- ・ 多古町文化協会 多古町カラオケ連合会 30,002円